

令和元年度後期生徒会スローガン

ダイヤモンド

《活動方針》

- ・意見箱の有効活用
- ・広報活動の充実
- ・環境整備

令和元年度後期生徒会スローガンは、「ダイヤモンド」です。「ダイヤモンド」に込めた思いは次の三つです。一つ目は、強い絆が生まれる生徒会にすることです。ダイヤモンドは共有結合をしているので、他のどの結合よりもとても強い繋がりを持っています。皆さんにも生徒間または先生方と一方向ではなく双方向の繋がりを大切にして生活をしてもらいたいと思います。二つ目は、人間性の向上を目指します。ダイヤモンドは発掘された時点では白くくすんでいます。しかし、磨けば磨くほどきれいになり、価値は増していきます。掃除や挨拶といったあたりまえなことを毎日コツコツ続けていけば、この大垣北高校はさらに発展していくはずですよ。三つ目は、ダイヤモンドが多面体であるようにあらゆる面で輝けることです。学校行事だけでなく、日常生活など多くの面で全校生徒が高みを目指して取り組んでいけるような学校にしていきたいです。

具体的な政策として次のことを重点的に進めていきます。

一つ目は意見箱の有効活用です。皆さんの生の声を聞くことで、様々な視点から北高の問題点をできる限り解決していきます。

二つ目は広報活動の充実です。全校の皆さんに情報が行き渡るよう、今までの北高街道や昇降口の黒板の利用に加え、新たに校内放送を使った情報伝達を実施していきます。

三つ目は環境整備です。掃除や挨拶運動に力を入れることで誰もが気持ちよく生活できるよう、綺麗で整った北高を目指していきます。

このスローガンのように全校生徒一人ひとりがキラキラ輝けるような素敵な北高にしていきたいと思います。



スローガン発表の様子（生徒会執行部が活動方針について寸劇を交えて説明しました）